

お知らせ

平成27年3月11日

資料提供先

三次記者クラブ

江の川水系のよりよい河川環境づくりを目指して

～灰塚ダムフラッシュ放流～

三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所では、江の川のよりよい河川環境づくりを目指して、平成27年3月27日（金）にフラッシュ放流を実施します。

フラッシュ放流は、川の中にある石の表面を洗い流して、魚の餌となる付着藻類を剥離更新させるなどの河川環境保全を目的とした放流で、灰塚ダムでは平成18年度から実施しています。

なお、フラッシュ放流により、河川の水位が普段よりも上昇しますので、危険ですから川に入らないようにお願いします。

また、気象状況により中止する場合があります。



灰塚ダムフラッシュ放流状況

☆灰塚ダムフラッシュ放流見学会のお知らせ

フラッシュ放流当日の14:30～15:00に、放流ゲートのすぐ側から放流を観察する見学会を開催します。事前申し込み制で、先着10名様までとさせていただきます。

申込方法は、電話による申し込みで、下記の申込日に灰塚ダムへ直接お電話でお申し込み下さい。

申込日 : 3月23日（月）9:00 ～ 16:00 まで

※申し込みが無くても、ダム下流広場からの自由見学もできます。

【お問い合わせ先】

◆灰塚ダム（電話）0824-44-4360

灰塚ダム管理支所長 さいとう かずまさ
齊藤 一正

◆三次河川国道事務所（電話）0824-63-4121

副所長（河川担当） むかいだ たかし
向田 隆史

江の川水系（灰塚ダム）

フラッシュ放流を行います

実施日：平成27年3月27日（金）9:30～



灰塚ダム

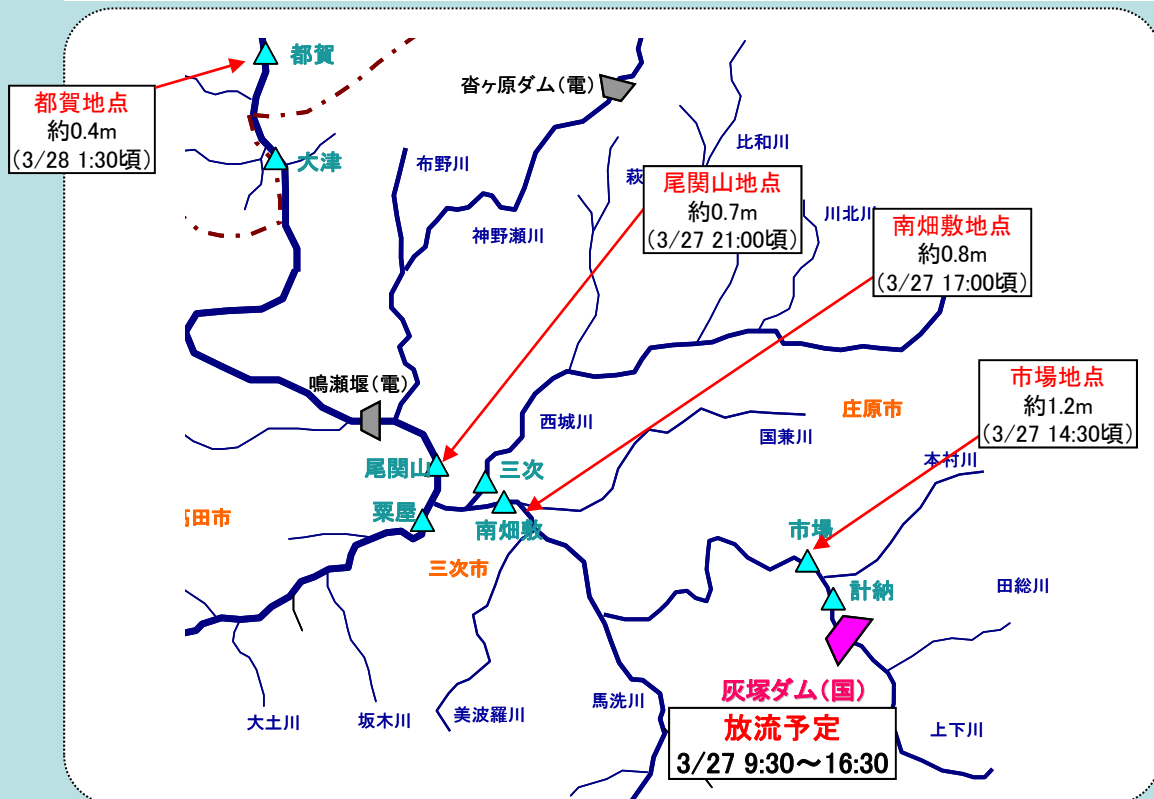
三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所では、江の川支川馬洗川水系上下川（広島県三次市三良坂町）に位置する灰塚ダムの下流における河川環境保全を目的にフラッシュ放流（ダムからの一時的放流）を行います。

この放流により、灰塚ダムの下流の三次市の江の川流域では、河川の水位が大きく変化しますので、河川域の利用、および、舟の管理等に充分ご注意ください。

フラッシュ放流によって予想される各地点の水位上昇量とピーク時間は、下図のようになりますので、ご注意ください。

！フラッシュ放流により普段の河川水位より上昇しますので、ご注意下さい！

フラッシュ放流による各地点の予測水位最大上昇量（日付・時刻）



☆☆《ダムからの放流量については裏面をご覧ください》☆☆

おねがい

- ・放流予定日には河川域（川の中、河川敷などの場所）に近づかないようにして下さい。
- ・放流開始前にはサイレンでお知らせしますので、直ちに河川域から離れてください。（注：サイレンが鳴った直後に水位が急上昇することはありませんが、速やかな移動をお願いします。）
- ・川の状態に異常を感じたら下記までご連絡をお願いします。

国土交通省中国地方整備局

三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所 TEL(0824)44-4360 FAX(0824)44-3544

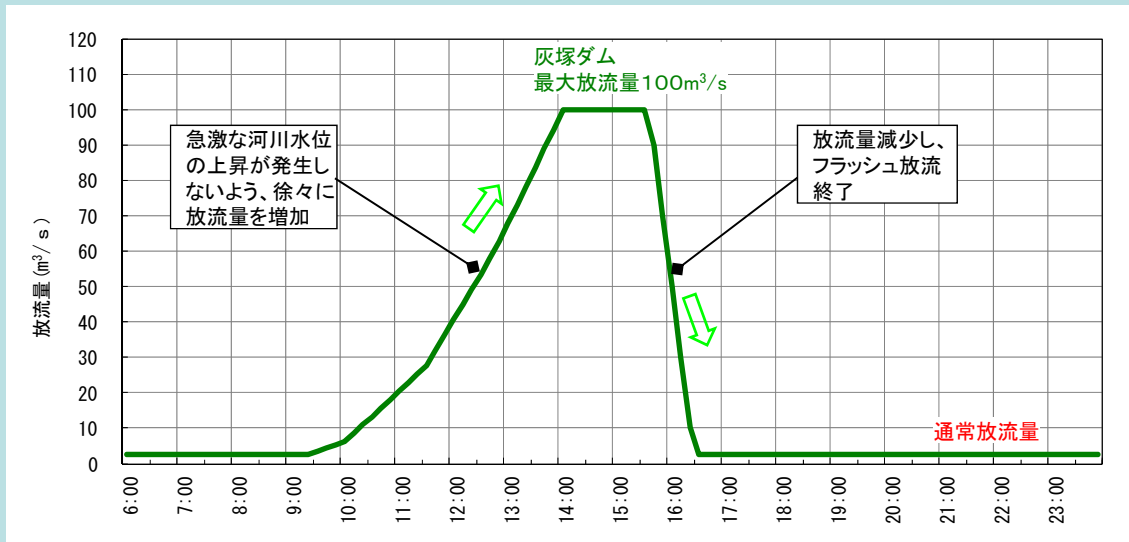
注意：土師ダムにおいても3月中旬～下旬に下流河川の環境改善を目的とした放流の実施を予定しております。詳細については、国土交通省中国地方整備局土師ダム管理所へお問い合わせ下さい。

【 土師ダム管理所 TEL(0826)-52-2455 】

フラッシュ放流の方法

灰塚ダムでは、午前9時30分に放流を開始し、午後4時30分頃までに通常放流並に戻る予定です。

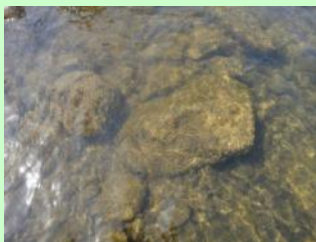
放流開始後、急激な河川水位の上昇が発生しないよう徐々に流量を増加させて、最大毎秒100立方メートルの放流量に達し、ピーク継続時間は灰塚ダム1時間30分を計画しています。その後、徐々に通常放流に戻します。



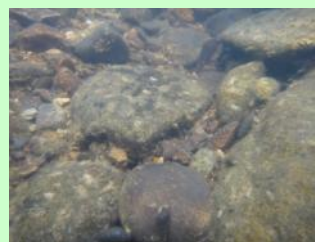
フラッシュ放流の目的と効果

フラッシュ放流は、次の目的を持っています。

- ・魚類、底生動物の生息環境を改善するために、付着藻類を剥離・更新する。
- ・河床付着泥及び河床材を掃流し、河床に繁茂する水生植物を解消する。
- ・景観阻害や悪臭の原因となっている“よどみ水”を除去する。

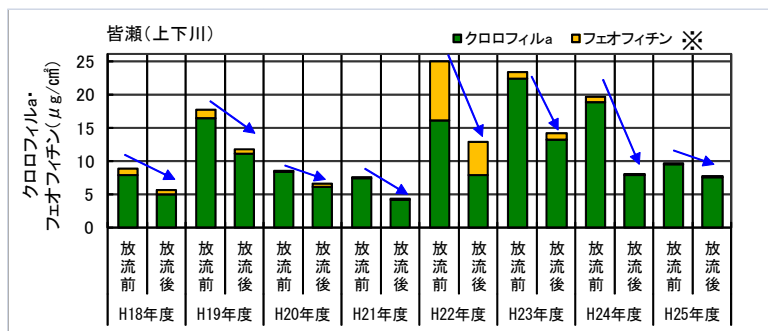


河床付着泥や付着藻類の掃流



過去に実施したフラッシュ放流の実施効果を付着藻類(植物色素量)の変化で表し、右図に示しています。

皆瀬(上下川)では、フラッシュ放流による付着藻類の剥離(減少)が確認されています。



※付着藻類の量を示す指標値です。

※クロロフィル aは、光合成に不可欠な緑色色素であって、“生きている”藻類量の目安とされている。

藻類が死滅するとクロロフィルは分解し、配位しているマグネシウムが2個の水素で置換されたフェオフィチンとなる。